

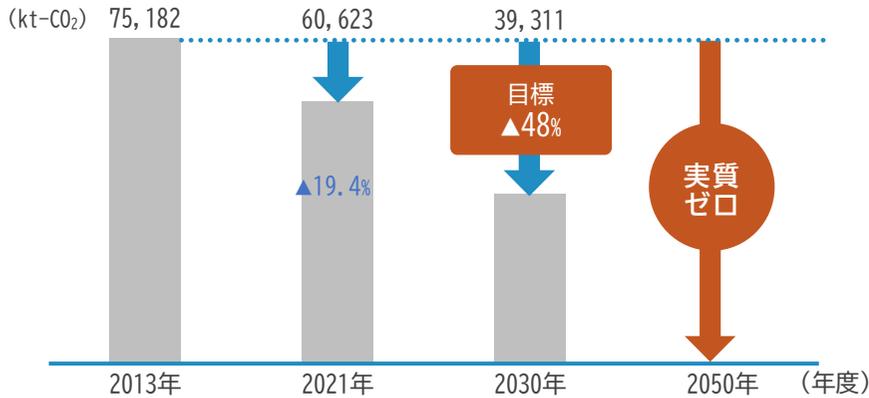
兵庫県における地球温暖化対策の取組み

兵庫県環境部環境政策課

兵庫県の温室効果ガス排出量の状況

温室効果ガス削減目標

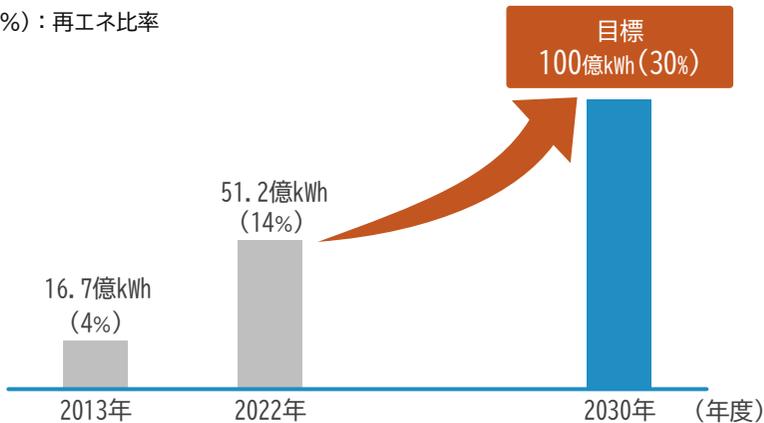
兵庫県地球温暖化対策推進計画では「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」をゴールとし、2030年度**48%削減（2013年度比）**の達成を目指す。



再生可能エネルギー目標

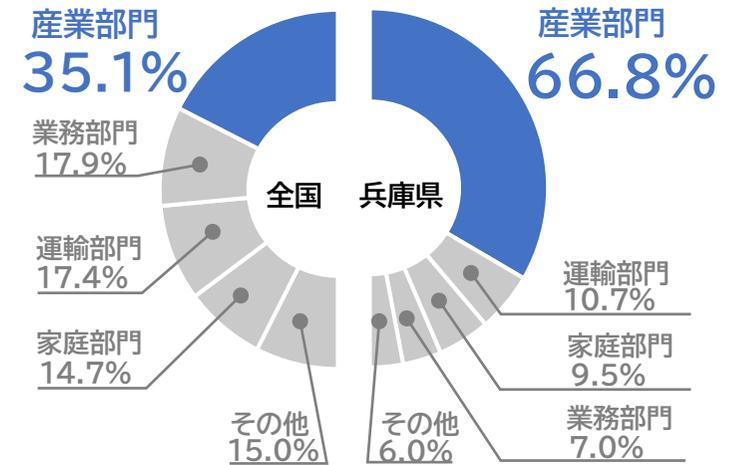
2030年再生可能エネルギーによる発電量 **100億kWh（再エネ比率約30%）** を目指す。

(%)：再エネ比率



温室効果ガス部門別排出量の割合(2021年度)

本県の特徴として、産業部門からの排出量が**約67%**を占めており、産業部門の取組が温室効果ガス排出量に大きく影響を与える。



部門	2021年度（速報値）				
	排出量	構成比 (%)	13年度比 (%)	前年度比 (%)	
エネルギー起源 二酸化炭素	産業	40,502	66.8	▲15.5	4.1
	業務	4,256	7.0	▲37.6	▲3.2
	家庭	5,745	9.5	▲31.3	▲2.9
	運輸	6,494	10.7	▲20.1	0.0
その他	3,626	6.0	▲7.6	▲1.5	
排出量	60,623	100	▲19.4	2.1	

【兵庫県の温室効果ガス排出量】

事業者の脱炭素化に向けた取組

温室効果ガス（GHG） 排出量算定サービスの導入促進事業

温室効果ガス(GHG)のサプライチェーン排出量の把握並びに削減に資する排出量算定サービスを導入する中小事業者に対し、その費用の一部を補助

補助対象経費	算定支援システムの月額使用料
補助額	月額使用料の1/2（上限1万円） ×補助対象期間(月)

ひょうご脱炭素経営スクール【新規】 (県・神戸市連携事業)

企業の自主的な脱炭素化への取組を促進するため、県内中小事業者等が、脱炭素経営のポイントや省エネ、再エネ導入の実践的手法について学び、行動につなげるための伴走支援として、「ひょうご脱炭素経営スクール」を開校（兵庫県・神戸市共催）

【スケジュール】

R6.7	R6.8	R6.8	R6.9~R7.2	R7.3
参加者募集開始	公開講座(説明会)	参加者決定	講座(講義+演習)	修了成果報告会

PPA方式による中小事業者への 再エネ導入の促進

県内の中小事業者の脱炭素化を促進するため、PPA方式等により太陽光発電設備等を設置する事業者に対して、その導入に要する経費の一部を補助

補助対象事業	オンサイトPPA又はリースにより県内の中小事業者へ太陽光発電設備等を設置する事業であり、環境省の実施する補助事業の要件を充たすもの
補助対象者	太陽光発電設備等の導入を行うPPA事業者又はリース事業者
補助額	上限500万円(太陽光発電設備250万円、定置用蓄電池250万円)

脱炭素社会の推進に関する包括連携協定

三井住友銀行、神戸大学、地球環境戦略研究機関（IGES）神戸新聞社及び兵庫県の五者により、「脱炭素社会の推進に関する包括連携協定」を締結、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素経営セミナーなどの広報・普及啓発、次世代への環境教育などを連携して実施